

国語 平成29年度用教科書 訂正箇所のお知らせ

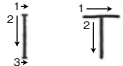
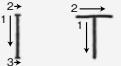
平成29年度用教科書では、平成28年度用教科書から以下の箇所を訂正しております。校内の先生方でご確認のうえ、ご指導の際には十分ご注意くださいようお願い申し上げます。

学年	巻	ページ	行など	28年度	29年度
3年	下	117	下段作例	でも、大すきなじさまの死んじまうほうが、もっとこわかったから、なきなきふもとの医者様へ走った。	「でも、大すきなじさまの死んじまうほうが、もっとこわかったから、なきなきふもとの医者様へ走った。」
		117	欄外	元の言葉や文をそのまま使い、他とくべつできるようにする。	元の言葉や文をそのまま使い、かぎ(「」)をつけるなどして、他とくべつできるようにする。 (※行数増分に伴い、「新た」の位置を左に移動)
4年	上	7	上段11	段落をとらえ、	段落と <u>その内容</u> をとらえ、
		122	下段4	<u>記録</u> を活用して	<u>記録</u> を活用して
	下	74	下段2	見つけた「 <u>冬</u> 」の様子を初めに書き	見つけた冬の様子を初めに書き
5年		162	欄外	(挿入)	<u>自ら</u> (※「自」の「みずから」の読みの学習箇所)
		165	欄外	<u>自ら</u>	(削除)
		184	下段5	出来事や <u>事件</u>	出来事や <u>事件</u>
6年		71	枠内	自分と本の関わりについて考える	自分と本 <u>と</u> の関わりについて考える
		82	作例	<u>中学生</u> 以下は、 <u>入場</u> 無料。	<u>高校生</u> 以下は、 <u>入館</u> 無料。
		98	下段3-4	「予想される反論に対する考え」	「予想される反論・ <u>それ</u> に対する考え」
		129	キャプション	詩「雨ニモマケズ」を書いた手帳。賢治の死後、発見された。	詩「雨ニモマケズ」を書いた手帳。賢治の死後、発見された。 (※冒頭を1字下げる)

131	上段12	なぜ、十二月にしか	なぜ、「 <u>十二月</u> 」にしか
158	下段3	これはいかなこと。	<u>(どうしたことか)</u> これはいかなこと。
162	4	<u>(どうしたことか)</u> これはいかなこと。	これはいかなこと。
240	上段10	自分と本の関わりについて考える	自分と本 <u>と</u> の関わりについて考える
244	左列2段目	<u>まじめ</u> に、「てつがく」したり	<u>真面目</u> に、「てつがく」したり
259	作者紹介	一九一二年、 <u>静岡県</u> 生まれ。	一九一二年 <u>～二〇一五年</u> 。 <u>静岡県</u> 生まれ。

書写 平成29年度用教科書 訂正箇所のお知らせ

平成29年度用教科書では、平成28年度用教科書から以下の箇所を訂正しております。校内の先生方でご確認のうえ、ご指導の際には十分ご注意くださいようお願い申し上げます。

学年	ページ	行など	28年度	29年度
3年	34	中段	 (※ローマ字一覧表／4年 p39, 5年 p37, 6年 p39も同様)	 (※ローマ字一覧表／4年 p39, 5年 p37, 6年 p39も同様)